

## 1 概況

平成 30 年の漢字「災」に表されるように自然災害に襲われた一年であったが、学校にとっても 2018 年問題として騒がれた年であり、新在留資格が騒がれた年でもあり、平成最後の年は決して恵まれたいい年ではなかった。

しかし、高校生の数は減少するものの、学び直そうという社会人が増えてきており、専門学校の生きる道は残されていると思われる。地域に必要とされる人材を育成する本学の原点に戻り、実践的で特徴のある教育を目指すことが必要である。

## 2 基本方針

誠実・明朗・進取を校訓とし、地域発展の中核となる高度な専門的知識・技能を備え、かつ豊かな人間性と社会人としての教養を身につけた人材を育成する。

## 3 教育における重点事項

専門分野の知識と技術の習得・専門能力と実践力を証明する高資格の取得・資格取得への努力、取組による自主性の涵養・幅広い視野と常識を持つ豊かな人間性の形成・社会人にふさわしい礼節、マナーの育成と、留学生の日本語力向上と日本の文化・習慣を身に付けることに重点をおいた。

## 4 学科・コースの再編・充実

外部の有識者を交えてカリキュラム編成委員会を 2 回実施し、教育内容の追加変更について反映することとした。

歯科衛生士科の臨床実習終了後、実習施設の指導者との会議を行い、反省点、次年度への要望事項を取り込んでいくこととした。

学生数の変動が激しくなったため、ICT システムデザイン科は 2020 年度から 3 コースから 2 コースに減らし、おもてなしビジネス科は本年度募集停止とし、2019 年度で廃止予定である。

また、国際ビジネスコースを本年度国際ビジネス科とし、本格的に国内日本語学校からの留学生を募集した。

## 5 学生の募集活動について

専任担当者が県内及び上越の高校訪問を行った。

日本語科留学生については海外で入学試験を 2 回行い、東京入管への 10 月生の申請は 52 名であったが、許可数は 8 名となり、4 月生の 29 名から大きく減員となった。

学校説明会及びオープンキャンパス

5 月 19 日以降オープンキャンパス 6 回 学校説明会 8 回開催

延べ 201 名が参加（昨年度比 87%）

校内ガイダンス及び会場ガイダンス

校内ガイダンス 14 回 会場ガイダンス 5 回参加

学校案内パンフレット・ホームページ及び各科チラシ

2019 版パンフレット 2,900 部作成 資料請求数 791（昨年比 75%）

ホームページリニューアル SSL 化、レスポンス化、SNS への対応

一日歯科衛生士体験を松本歯科大学にて行い、北信からの参加者は 6 名であった  
国際ビジネス科の東京地区での出張入試を 2 回行い、入学予定者数 31 名である

- 6 主な資格取得実績  
歯科衛生士国家資格 100%合格・登録販売者資格 100%合格  
1人あたり資格・検定平均取得数 7.1 ※歯科衛生士科・国際ビジネス科除く
- 7 学生の就職について  
学内就職ガイダンス キックオフセミナー、保護者対象説明会ほか、各種セミナーの開催  
学外就職ガイダンス ハローワーク、リクルート、マイナビ、信濃毎日新聞社等多数開催  
就職内定状況 全科 100%
- 8 地域貢献活動  
社会人教育・職業実践専門課程・いきいき生涯学習・夏休みこども教室  
ボランティア活動・防火訓練等を行った。
- 9 教職員の能力向上  
研修会参加実績  
各科毎に様々なセミナー研修会に参加し、教員の専門能力のアップに努めている。  
資格取得支援制度利用件数 4件
- 10 就業規則改正  
創立以来一部を除いて規則類の整備が不十分であったため、全面的に改定した。就業規則・慶弔規程・旅費規程・育児介護休業規程・賃金規程・退職金規程を整備したが、特にタイムカード導入により時間管理を行った事と、固定残業制を初めて取り入れることで、時間管理を正確に行えるようにした。
- 11 留学生の動向  
海外からの語学留学生が安定的に確保できるようになっていたが、突然入国管理局の審査が極端に厳しくなり、本学園の主力であったネパール、スリランカ等の留学生の在留許可申請が殆ど許可されなくなった。新しい特定技能資格の影響の可能性もあるが留学生 30万人計画の達成も影響しているかもしれない。いずれにしても明確な説明や基準の明示がない中で、方針を立てなくてはならず困難な年となった。  
期間限定で家族帯同ができない実習生や特定技能より、留学生が高等教育卒業後就職するメリットは本人にも企業にとっても大きいので、留学生数を減らすことのないように募集戦略の変更が必要である。  
次年度以降、各方面から情報収集をしながら募集先と募集方法を変更し、日本語科と国際ビジネス科の立て直しを図らなくてはならない。

以上